

立教開創
850
年



第193号

令和5年
2月25日発行
春彼岸号

西光



坊主のつばやき ああ、無常が…

「一緒の時間」を計算する

気になる…中陰三月越し問題

四十九日が三か月にまたがってはいけない？

No 仏教, No Life

仏教を学んでどんないいことがあるのでしょうか？

霊閑だより 供養とは

お知らせ

春彼岸会のご案内



浄土宗西山禅林寺派

雲龍山 西光寺

住職 大塚靈閑

〒671-0101 姫路市大塩町229

Tel 079-254-0351 Fax 079-254-4142

坊主のつぶやき



ああ、無常が…

最近ビジネスホテルを中心にチェックインやチェックアウトの手続きは機械で行うことが増えてきています。先日泊まったホテルでも思い返せば滞在中、ホテルのスタッフと話しませんでした。また別の日、ファミレスではロボットが食事を持ってきてくれました(片付けはしませんでした…)。注文もちろんテーブルのタブレットからです(エラー表示が出て結局店員さんが来ました…)。人件費、つまり人を使うのが最もお金を食うところなので効率化でまずはじかれるのは人間なのです。ちなみに前述の配膳ロボット、インターネットでぽちっと買えます。370万円也。余裕がおりの方、どうぞお試しください。

そんなことを医師の友人と喋っていたら「自分の仕事も将来はなくなると思う」と言い出しました。え!?医療や介護の現場はいくらでも人手が必要なのでは…と書いてしまいますが、そうともいきれないようなのです。絶対人間にしか無理だろうと思える仕事でもロボットと交換可能な時代がやってきってしまうのです。ぞっとしました。間違いなくそれは僧侶にも当てはまってしまうからです。ロボットの方が間違えずに工工声でお経をあげてくれるかもしれません。とことん話し相手になってくれるかもしれません。「おおっさん、もうロボットの方に来てもらえええ」と言われないう、頑張ります…

さて、今の医学は「悪くなってから治す」ところから「悪くならないように気を付ける」予防医学が注目されていますが、その友人曰く、将来的には「そもそも悪くならない身体(臓器)を人工的に作る」という段階にまで足を踏み入れてしまうようです。つまりいくらアルコール摂取をしても悪くならない最強の肝臓、いくらタバコを吸っても悪くならない最強の肺などを人工的に作り上げる研究が進んでいると。まさに『ドラゴンボール』に登場する人造人間17号・18号の世界です。病気になるのであればロボットどころか医師さえ要りません。そして一番恐ろしいのは永遠に動き続ける心臓です。もうこれはお釈迦様の「無常」=ずっと同じようにはいかない、つまり老いがきて、病気を抱え、いずれ死を迎えるという教えに反してしまいます!あな恐ろし…

ちなみにホテルのベッド脇のナイトテーブルの引き出しにかつては必ずといっていいほど入っていた仏教聖典や聖書。最近あまり見かけなくなりました。悲しいかな、これらも事業仕分けの対象となり、不要と判断されているようです。他人事ではありません。伴侶から「あんたもういらんわ」と言われぬよう、皆様どうぞおきばりやす。



「一緒の時間」を計算する



現代では想定外の事態がよく起きます。この3年間コロナ禍でリモートワークや外出自粛のために本来外にいるはずの人が家にいる、在宅時間が増えたことで、家族の時間が増えたと喜ぶ人、それはそれで息が詰まる人、自分のペースが乱されるのかなわん人、皆様如何でしょうか。慣れの問題かもしれませんが…

以前、保険会社から届いたメールマガジンの中に、「いっしょの時間」というコーナーがありました。あなたの大切な人との残された時間が計算できるというもの。「2人で過ごせる時間をより長く、より大切にしてください」とのことです。いかにも保険会社らしい仕掛けで、その先にいくつもの保険商品のちらつきが透けてみえますが、興味をそそられ試しにやってみました。

寝ている時間や学校や仕事などで子供と会わない時間、また同じ空間にいても別々のことをしている時間は含まず、あくまで2人が向き合っている時間ということのようです。子供も将来独り立ちするとこの時間は激減するでしょうから、あと40年～50年生きたとしても、一緒に過ごせる時間はそんな多くはないだろうなと思いつつ、試しにやってみました。大切な人を仮に「子供」と設定し、簡単な質問に数個答えて、「計算する」というボタンを押すと子供と過ごすことのできる時間は、残りなんと…

280日15時間

と診断されました。え!?そんな短いの…具体的な数字を提示されると少々動揺してしまいます。残された時間は思う程多くないようです。

仏教を学んで

どんないいことが

あるのぞいしょう?



仏教。学んだところで、受験や就職に有利になるわけではありません。当時インドでもそんな疑問を持っていた人がいました。「お釈迦様、仏教を学んでどんないいことがあるぞいしょう」

それに対してお釈迦様はこう答えられました。

「**第二の矢を受けずにすむ**」

誰でもイヤつとくくることはあります。この第一の矢はどうしようもないことです。しかしそこで力ツと手が出てしまつ、いつか仕返ししてやろうと思いつける、他の人に愚痴るなどのストレス解消法では、怒りの連鎖たる第二、三の矢を次々と受けてしまつことになります。

仏教は神の宗教ではなく、人間の宗教です。お釈迦様は超能力者でもなければ神秘主義者でもありません。説かれるのは専ら人の生き方であつて、壁にぶちあたつたり、様々な感情に悩まされた時にどう対処すればよいのか、その道筋・考え方を教えてくれるものです。

No 仏教, No Life

ある時、多くの人々から尊敬を集めているお釈迦様のことを妬ましく思う男が、「試しにあのいけ好かないアイツに皆の前で悪口を浴びせてやろう。そうしたらムキになって汚い言葉で言い返してくるに違いない。そうすれば、皆から失望されてアイツの人氣もガタ落ちだ、ヒヒヒ」と企みました。

ところが、男の意に反して、お釈迦様は腹を立てるどころか、心静かに黙って聞いておられるだけでした。弟子たちが心配になつて「あんなひどい事を言わせておいてよいのですか」と言つても黙つたままです。その内、張り合いがなく空しくなつた男は疲れその場に座り込んでしまいました。

お釈迦様は、その男にこうおつしやいました。「他人に贈り物をしようとして、その相手が受け取らなかつた時、その贈り物は一体誰のものであるつか」その男は、「そんなこと言つまでもないだろう。相手が受け取らなかつたんだから、贈ろうとした者のものだ。そんな分かりきつたことをわざわざ聞くな」と答えたその瞬間、ハツと気が付いたのです。

続けてお釈迦様は、こうおつしやいました。「その通り。今、あなたは私のことをひどく罵りました。でも、私はその罵りを少しも受け取らなかつた。だから、あなたが言つた言葉はすべて、あなた自身が受け取ることになるのですよ」

霊閑だより

供養とは

人の人生は一冊の本のようだ。

いま「高橋幸宏」という本を読み終え、

多くのファンが

あとがきを書こうとしている。

物語は終わったが本は消えず、

ずっとそこにある。

細野晴臣(ベース)、高橋幸宏(ドラム)、坂本龍一(キーボード)の三人で結成されたユニット、イエロー・マジック・オーケストラ(YMO)。シンセサイザーやコンピューターを駆使して生み出されるその独創的なサウンドは日本の電子音楽の先駆けと言われました。そのメンバー高橋さんが去る一月十一日に亡くなりました。上記の言葉は同メンバー細野さんが記した追悼のコメントです。

供養の本質を突いています。世の中に大きな影響を与え続けてきた彼らの遺した音楽は、これからも彼らを知らない世代の人々にも聴かれ続けていくことでしょう。

私たちも皆それぞれが「二冊の本」を遺して旅立っていく。誰一人として同じ「物語」はない。

何度も何度もその本を読み返すことが遺された者の努め。

読み返しているうちに、

以前読んだ時に見落としていたものに気づくこともある。

思いが消えてなくなることはない。

ただ私たちが拾いそびれているだけ。

その人の残し置いたものを一つ一つ拾っていく。

そこに込められた思いを受け取り、また次の世代へ渡す。

それこそが供養ということ。

お知らせ



令和6年、浄土宗は850年を迎えます

宗祖法然上人
立教開宗850年特設サイト
<https://honen850.jp/>



ご逝去の報

- ・令和4年11月14日寂
的形 松尾誠一さん(87歳)
- ・令和4年11月30日寂
中ノ丁 乙女薫さん(95歳)
- ・令和4年12月29日寂
高知 井上逸子さん(97歳)
- ・令和5年1月24日寂
中ノ丁 梶原明治さん(64歳)
- ・令和5年1月26日寂
東ノ丁 寺浦みつ子さん(83歳)
- ・令和5年2月14日寂
西ノ丁 梶原富榮さん(98歳)



門前掲示板

- 12月 仏さまが知って下さっていたらよいではないか
- 1月 おかげを感じられるのは幸せの第一歩
- 2月 過ぎ去れる過去への執着と未だ来たらざる未来への不安はホドホドに。思い続けると疲れます。
- 3月 怒りは受け取らなければ相手のもの

西光寺の公式 LINEアカウント
つくりました

ID:@495ehfde



LINEの「友だち追加」から
【@495ehfde】でID検索するか、
QRコードをスキャンして下さい。

編集後記

ようやく春が近づいてきました。この度の春の彼岸会には、伯父の安藤隆文師に初めてお説教にお出で頂きます。先代は滋賀県大津市の法界寺に次男として生まれ、小学校を卒業してから大塩の西光寺にきております。生まれ故郷の法界寺は兄である隆文師が住職を継がれております。どんなお話しをお聞きできるのか大変楽しみです。どうぞお誘いあわせてお参り下さい。

春のお彼岸法要 ご案内

3月21日 (火)

- 13時～ お勤め
- 13時30分～ 塔婆回向
- 14時～ お説教
- 15時00分～ 塔婆回向

【説教師】

滋賀県大津市 法界寺住職

あんどう りゅうぶん
安藤 隆文 師

とうばえこう <塔婆回向について>

西国三十三ヶ所の御詠歌をあげながら、ご先祖の供養をいたします。ご希望の方は当日世話人席にてお申込み下さい。

1霊300円です。戒名(〇〇家先祖代々、俗名でも構いません)と施主名(お申込みの方のお名前)をメモしてお持ち頂くとスムーズです。

はなまつり 5月8日(月)

4月8日はお釈迦さまの誕生日です。この辺りは月遅れの5月8日に行います。お釈迦さま誕生の地インドのルンピニーの花園を模した花御堂に、お生まれになった時の姿を像にした誕生仏をお祀りしております。お釈迦さまが生まれる際、九頭の龍が現れ、天より甘露の雨を降らし祝福したことにちなんで、甘茶を誕生仏に灌ぎ、お釈迦様の誕生をお祝いします。どうぞご自由にお参り下さい。

